

四季報

はるか

2020. 3月 No.133



12月
26日

餅つきボランティア



餅つきボランティア

大洲ライオンズクラブ（会長 亀田

雅史）11名の会員さんが大洲ホームの餅つきにボランティア参加して頂きました。当日は、あいにくの雨だったので、正面玄関にブルーシートを敷き、石臼に杵を使った昔作らのスタイルで行いました。会員さんは、10臼も搗いて、丸く手揉みする一連の作業に戸惑っておられました。すぐに溶け込み、利用者を見守る中で優しいお父さんの顔になりました。つきたての餡餅は「美味しい！」と好評でした。
 ライオンズクラブは、「労力の奉仕」を謳われ、社会奉仕活動を実践されています。

簡易テント寄贈

自治会ひじかわ 山田 保

大洲東中学校の生徒会様には毎年車イスを贈って頂き、年間を通してお世話になっていきます。私達は、頂くことばかりでしたが、自分達も何かお礼返しがしたいと思っておりました。

このたび、チャリティーバザーなどの売り上げ金で、簡易テントを贈ることにしました。



東中学校へ簡易テントを寄贈しました。

学校行事などで、使つて下さればうれしいです。

「自治会ひじかわ」は大洲ホームの利用者が構成している任意団体です。

「日帰り遠足」

利用者 大澤 亮

利用者自治会と家族会の合同企画「秋の日帰り遠足」で松山空港へ行ってきました。やっぱり間近でみたら飛行機は大きいなと思いました。自由行動では、飛行機を見たり、買い物をしたり、キャビンアテンダントに出会ったりと皆さん楽しんでいただいています。

大洲農高からも二名の学生ボランティアが参加して下さい、ありがとうございました。



松山空港へ日帰り遠足

11月23
~25日

神戸でJリーグ観戦

利用者 富永 健
同行支援者 長壁 新
" 高月 功 輔

富永さんのコスモスボランティアで、神戸・大阪を観光しました。神戸では、イニエスタ選手がいるヴィッセル神戸とセレッソ大阪戦を見物しました。

翌日は大阪海遊館でジンバイザメを見物し、大阪湾クルーズではステーキバイキングを堪能されました。



ヴィッセル神戸とセレッソ大阪のJリーグ観戦



神戸・大阪を観光

自治会主催の

新年会

利用者 坂口 雄二

令和最初の新年会を行いました。会食は、水炊きとカレー鍋の二種類を厨房にお願いして作って頂きました。中には何杯もおかわりする人もいて好評でした。今年の出し物はスーパービンゴゲームで盛り上がりました。



出し物はスーパービンゴゲーム

1月19日 おでん鍋

調理員 松田 莉佳

今年は私がおでん鍋の担当をさせて頂きました。玉子・こんにやく・ちくわなど、あつあつのお鍋がテーブルに置かれると、利用者さんのお顔がほころびました。



おでん鍋を囲んで…

おかわりをする方もおられ完食でした。
おでん鍋はふはふほふと息を吐き

利用者 平高浩二

おいしかったよ！と声をかけられとても嬉しかったです。

「四季報はるか」の読み聞かせ会

四季報はるか132号の読み聞かせ会を玉田生活支援員の担当で行いました。ゆっくり、的を得た語り口で、利用者さんにすんなり伝わったようです。

2月5日



四季報はるか読み聞かせ会

事前準備で、新聞を読み込まれた様子が伺えました。利用者さんはうなずいたり、めずらしく発言もあって結構なひとときでした。

みんなが多目的ホールに集まって豆まきをして、厄払いをしました。

笹本理学療法士

赤鬼

青鬼

青鬼

森岡博司さん

渡辺麻矢さん

山本松義さん

浦山英児さん



利用者代表 森岡博司
今年の節分祭は、私達が主役でした。自分は、ねずみ年で年男でした。

節分祭

とても穏やかなお人柄で、丈男さんの後ろには、いつもお母さんがおられ、家族の愛を一身に受けておられました。
謹んでお悔やみ申し上げます。

利用者 平高浩二

冬の日
急逝の友の悲報や



ストーンアート教室で…

追悼
薬師神丈男さんを
偲ぶ

竹内先生の慰問

生活支援員 大下 洋子

竹内先生が慰問に来て下さいました。一年に一回のお楽しみということで利用者の方達もとても楽しみにされていきました。伍代夏子さんの「脛川あらし」やソーラン節等、迫力のある美声、扇子や傘を使つての舞踊を披露して下さいました。利用者の方達も一緒に、口ずさんだり手拍子をしたりして、とても楽しい一時を過ごされました。



竹内先生の慰問

◇◇◇◇ 小・中学校の訪問記 ◇◇◇◇

合唱訪問と車イス贈呈

東中2年 水成真央

私たち2年生は11人という少ない人数ですが、しっかり大洲ホームに歌声を響かせれたと思います。緊張したけど、心を合わせて楽しく歌えました。全校合唱もハーモニーや音程に気をつけて歌いました。大洲ホームの方の笑顔が見られて、とても心が温くなりました。来年も歌わせていただきたいです。



東中の合唱訪問

アルミ缶の回収で購入した車イスは、利用者さんに喜んでもらってよかったです。

大洲ホーム見学

栗津小4年 長田媛楓

^{あわす}栗津小学校4年生が、大洲ホームを見学しました。びっくりした事が2つありました。

1つ目は、車イスが2種類あったことと、2つ目は、寝たまま、座ったままで入れるお風呂に驚きました。利用者さんが、いろんな種類のお風呂を使われている事を知りました。

10月29日



交流会ではリコーダーを演奏しました。

新利用者紹介



菊池 久美

伊方町からきました。
よろしくお願ひします。



成木 王松

1月13日からお世話になります。

成人式を迎えて

振袖の春着姿の介護員

平高浩二

成人式に出席して、大人の仲間入りをしました。これからは自分の行動に責任を持てるようになりたいと思います。

これまで、私を育ててくれた家族に少しづつでも恩返しをしたいと思っています。

生活支援員 松岡 七海



松岡 七海 上本 麻優

二〇〇〇年に生まれて二〇年が終了。令和最初の成人式を迎えました。成人式には沢山の人から御祝の言葉を頂き、大人の仲間入りをしていくことを感じました。

これまで私を見守ってくれた家族に感謝し、自らの力で生きていけるように頑張りたいと思います。

生活支援員 上本 麻優

第三者苦情

処理委員会

第三者苦情処理委員会は年二回開催されます。

外部委員

船津 治様

(大洲東中学校長)

渡辺則文様(地域代表)



第三者苦情処理委員会

三善会8事業所のヒヤリハット等を情報公開してアドバイスを頂きます。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は、清水先生のご指導で毎月開催されます。今回は、冬から早春にかけての作品を掲載しました。



清水先生の俳句教室

届くかな私の願いクリスマス 岩下菊枝

お餅つきふるさとの色鮮やかに 池田有子

年末の色彩かえるLED 高田栄作

ポイントセチア故郷の母へプレゼント 徳山 聡

外は闇まだまどろみし冬の朝 平高浩二

暴風雪一匹狼ここにゐる 徳山 聡

書初めの心をこめて一字書く 岩下菊枝

あれこれと迷いて頼む晦日蕎麦 平高浩二

日向ぼこ寝転ぶ猫の笑顔かな 渡辺麻矢

受け止めてチョコにたくした吾の思い 泉 美代子



2月
10日

第一子誕生



介護員 山本 太紀
令和2年2月2日に、
待望の第一子(長男)が
誕生しました。名前は
「凌雅」です。

「凌」たくましく、
困難にぶつかっても乗
り越えられる。「雅」礼
儀正しく気配りのでき

る人に成長して欲しいと願いを込め命名しました。

お産に付き添いましたが、生まれてきた瞬間、我が子を腕にした時には、すばらしい感動を覚えました。痛みに耐え、出産を頑張ってくれた妻、生まれてきてくれた長男に、心からありがとうと伝えたいです。

これからは、夫婦力を合わせ「舐犢之愛」で、我が子を大切に育てていきます。

Welcome Baby

今日は大安吉日！産休中の若いお母さんが、令和元年生まれの赤ちゃん連れでお披露目に来られました。大洲ホームは、パツと明るくなり、みんなハッピーでした。

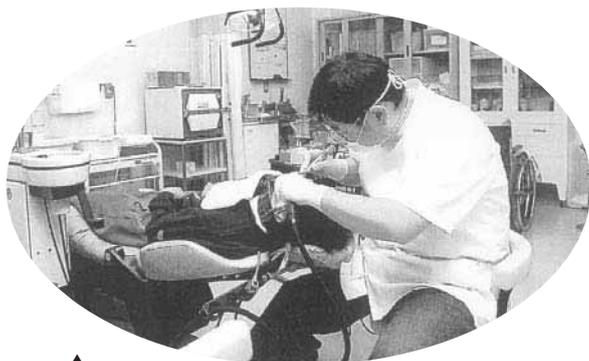


大洲ホーム
山本 祥子

グループホーム春の風
石山 友美

大洲ホーム
中岡 真有実

大洲ホームの医療体制



大洲ホーム歯科診療室

五人の看護師
私達看護師は、利用者の健康管理（バイタルチェック）や薬の管理（投薬・服薬管理）病院受診の同行等を行い、医療や看護の立場からご利用者の方々をサポートする役目を担っています。
安心安全で質の高いサービスを提供する為に介護職員やその他のスタッフとも連携を図りコミュニケーションを大切にしています。



大下美奈

須内由美子

稲葉公栄

久保早百合

池田美紀

	ドクター	訪問日
内科	菊原正仁先生	毎週水曜日 12時40分～
歯科	浅野一郎先生	毎週土曜日 13時00分～
精神科	尾崎幹夫先生	毎週水曜日 14時00分～

障がい者相談支援事業大洲ホーム スタッフ紹介

障がい者相談支援事業とは、ご自宅で過ごされている障害者が、住み慣れた地域でより良い生活ができるように支援を行う事業です。

【具体的な相談内容】

- ・どんなサービスがあるのか知りたい。
- ・どうやってサービスを利用するの？
- ・障害者手帳や年金の申請をしたい。
- ・お風呂に入れなくて困っている。
- ・リハビリがしたい。
- ・仕事をしてみたい。

お困りの事がございましたら、いつでもお気軽にご相談下さい。



相談支援専門員
樋口圭介



相談支援専門員
川本ひとみ

〈お問い合わせ〉大洲ホーム
電話 0893-26-1216

愛媛マラソン報告会

2月
20日

第58回愛媛マラソン大会が2月9日に行われ、1万408人が参加して早春の伊予路を駆け抜けました。



大洲ホームからは浅井・高月の男子職員が出場し、42.195キロのコースを完走し、その報告会がありました。



〈左〉浅井佑輔選手 〈右〉高月功輔選手

レースでは、30キロ過ぎの坂越えが一番きつかったことやゲストの高橋尚子選手とのエピソードなどが報告され、走ることの楽しさを話されました。

利用者の皆さんもじっとお二人の話に聞き入っておられました。

スポーツ教室

スポーツ教室は、愛媛県障害者スポーツ地域コーディネーターの西田先生が南予地区の担当として、毎月訪問されスポーツ教室を開催されます。

2月
19日



西田先生のスポーツ教室

グーパーグーパー指の運動からディスク（円盤）投げなどいろいろな競技を考案されて行われます。

グループホームはるか便り

豆まき

所長 西本 恵子

節分祭に豆まきをしました。ウワオ！大洲ホームから赤鬼・青鬼が飛び込んできました。新聞紙に豆をくんで投げつけました。ホームの利用者さんは、にんまり！いいお顔でした。鬼は内！福も内！

2月4日



ウワオ！赤鬼・青鬼が飛び込んだ！

正月写真

介護員 平岡 喜代美

令和2年の元旦は、とても暖かく穏やかにスタートしました。恒例の写真撮影も今年はみんなでハイチーズ！



全員そろってハイチーズ

手作り門松をはさんでいい写真が撮れました。御神酒おみきで乾杯！豪華なおせち料理に、ごちそうさまでした！

令和の食事会

介護員 村上 孝子

大勢の家族が参加して、新年会を行いました。冬つぬくし終すみかいの棲すま処のホームかな。オードブルを囲んでの食事会は、お話しも弾はずんで利用者さんも笑顔が一杯でした。リクエストされた甘酒も好評でした。



みんなそろった新年会

避難訓練

介護員 宗金 清一

当ホームでは、2ヶ月に1回の避難訓練を行っています。火災を想定した訓練、土石流また、原発事故を想定した訓練を行っています。

身体が不自由で、認知症の避難は大変ですが、利用者さんの生命を守るのは私達の使命です。

2月6日



グループホームはるか 避難訓練

在宅介護支援センター 春賀便り

ヘルパー研修

ケアマネジャー 松本久栄

訪問ケアステーション春賀のヘルパー研修を行いました。

今回は、高齢者の身体の変化を普段の生活の中から聞き取るコミュニケーション技術を学習しました。



ヘルパー研修会

実技訓練では、車イスの乗り降りや、衣服の脱着術を言葉で掛けながら行いました。

第2回介護者の会

ケアマネジャー 中岡越子

大洲西地域にお住いの介護者と市内6事業所のケアマネジャーが、グループホーム春の風に集い介護者の会を開催しました。



介護者の会に17名が参加しました

要介護者を在宅で支える家族の不安やストレスは計り知れない負担が生じます。同じ環境の介護者同志が、日頃の悩みや不安をぶつけ合う事で「一人じゃない!」「仲間がいる!」と言う気持ちで、介護に当る事ができたらと考えます。共感あり、笑いありの和やかな雰囲気の中で閉会しました。

集う場所はるか便り

エンディングノート パートII

ケアマネジャー 中岡越子

2月の集う場所はるかは、エンディングノートパートIIを企画し、池永先生をお招きして開催しました。

参加者は42名と感心の高さが伺えました。自分が認知症になったら貴方はどうされますか？

元気なうちに、生前の思いをノートに書き留めて家族に伝える事が自分の為でもあります。

このたびのお話は、その大切さを再確認させて頂きました。自分の最後を迎える「終活」は元気なうちに書いておくべきだと思います。



池永先生の講演



42名が参加されました

集う場所はるか予定表

日時	3月1日(日)	4月5日(日)	5月3日(日)
場所	外出行事	屋外企画	デイサービスセンター春賀
行事内容	内子の街並み散策	アウトドア料理を楽しみましょう	レクリエーション茶話会

デイサービスセンター 春賀便り

初詣

介護員 長井 二三

八幡神社へ初詣に出掛けて
家内円満と無病息災を祈願
しました。



令和2年は暖かな年明け
でした。

初日の出仰ぎて向かう
宮参り

八幡神社には十二支の子の
絵馬が寄贈されていました。

利用者の作品紹介

連は風の足あと秋深む

二三子

105才



二三子さんは、「俳句を通して多くの人と
交流をしたい!」と言っておられます。

デイリンピック

介護員 宮岡 泉

第22回デイリンピックを行いました。



風船回しゲーム

ゲームは、風船回しと筒回しを企画し、利用
者さんは赤い鉢巻き姿で真剣に取り組んでおら
れました。

節分祭

介護員 城本 明穂

赤鬼と青鬼が大洲ホームか
らやって来た!

迫力あるね。
青鬼さん!



利用者さんは「両手をあげ
てびっくり!」

赤鬼さんとのやりとりが福
笑いを呼び込みました。

節分に頂く豆も

食べきれず

グループホーム 春の風便り

梅の花見

記念植樹した庭の梅の古木が三分咲きになりました。



利用者さんは暖冬の日差しに誘われて、少し早目の花見をしました。

梅一輪咲きて日差しの柔らかかに
外の空気は何よりのご馳走でした。

外部評価

サブリーダー 樋口めぐみ

県社協様のご指導で6回目の第3者による外部評価を受けました。



県社協さんの外部評価

当ホームでは、20142年の開設時から客観的視点で、サービス内容の外部評価を県社協さんに依頼して、サービスの向上に努めています。

五郎コスモス会

所長 徳森利弘

五郎コスモス会の日本舞踊の慰問がありました。



五郎コスモス会の皆さん

利用者の皆さんは、艶やかな踊りに見入っておられました。
ご厚意に感謝します。

家族会で

クリスマス会

介護員 長壁 新

家族会のご参加でクリスマス会を行い、利用者さん
はご機嫌でした。



サンタさんの贈り物

美味しい食事や楽しいレクリエーションで沢山の笑顔が見られました。

リレー随想

平成を駆け抜けた

30年！



顧問 渦尻眞二郎

今から30年前、ない無いづくしの私が、銀行を定年退職して大洲ホームの建設に走り出しました。当時は「福祉は救貧」から「福祉は文化なり」の領域に高まりをみせ、「きれい」「明るい」「楽しい」ことが求められる時代でした。

素人ばかりの集まりだった大洲ホームは、熱い思いだけが先行して右往左往の毎日でしたが、リハビリなど6つのプロジェクトチームを立ち上げて、独自の施設文化を創造しました。

あれから30年！晩年には3度も癌を患い、最愛の娘も亡くし、人の世の無常に涙しましたが、喜寿・傘寿を生かされて今年には米寿を迎えました。

法人では30周年を機に、メモリー休暇を下さると言うので、時期を見て世界を旅し、次なる人生の肥やしにしたいと考えています。

合掌

愛媛なでしこ優勝報告会

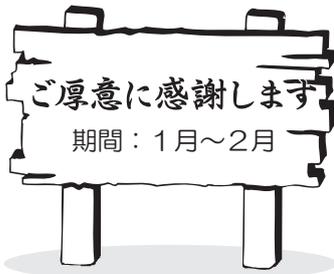
利用者 尾崎 則夫



2019プレナスなでしこリーグ2部で、愛媛なでしこクラブが優勝し、報告会が行われ、その後で記念撮影会が行われました。前列の真ん中に笑顔の僕が写っています。

●ライオンズクラブ様

(大洲市)



- 井上一秀様 (松山市)
- 薬師神忠男様 (八幡浜市)
- 中村久次様 (大洲市)
- ボランティア
- 泉 美佐子様 (八多喜町)
- 清水 星 凜様 (長浜町)
- 西田 千景様 (八幡浜市)
- 立正佼成会様

【順不同】

新パートさん紹介



生活支援員パート
谷岡 都治江
土・日の半分くらい働かせて頂きます。



生活支援員パート
東 直美
土・日の半分くらい働かせて頂きます。



生活支援員パート
土居 千賀子
毎週土曜日

新職員紹介



大洲ホーム
調理員
福岡 さとみ

委託会社では叶わなかった食べる方との距離を縮め、技術を磨きます。



グループホーム
はるか
曾根 路子

4月1日より勤務します。よろしくお祈りします。

編集後記

伸びる日脚と共に新たな季節のサイクルの起動を感じる頃となりました。
三寒と四温と風の

気まぐれと

今回も多くのの方々のご投稿を頂いて発刊することができました。ご協力に感謝します。